

平成29年度
共同生活援助事業所
アットホームのぞみ
事業報告書

社会福祉法人あけぼの福祉会

目 次

I. 利用者の状況	P2～P3
1. 入退居状況	
2. 事業所と担当職員の状況	
II. 職員の状況	P3
職員の異動について	
III. 研修／会議等の状況	P4
1. 職場外研修／会議等の実施状況	
2. 職場内研修の実施状況	
IV. 大空会(利用者本人の会)年間行事の実施状況	P5
V. 生活支援の実施状況	P5～P6
1. 事業所運営会議の実施	
2. 夜勤職員の配置について	
3. グループホーム利用者の会(大空会)のバックアップ	
4. 事業実施内容について	
VI. 健康管理の実施状況	P6～P7
1. 日常生活における予防及び衛生	
2. 日常の健康管理	
3. 健康診断の実施と各種検診の受診	
VII. 避難訓練について	P7

I. 利用者の状況

1. 入退居状況

(アットホームのぞみ、ホームつばさ、ヴィラ・コスモス、ホーム翔、ラフォーレ)

月	現員	入退居状況		異動の状況
		入所	退所	
4	27			
5	27			
6	27			
7	27			
8	27			
9	27			
10	27			
11	27			ラフォーレから1名、ホーム翔へ異動
12	27			
1	27			
2	26		1	ヴィラ・コスモスから1名、自宅へ異動
3	28	2		ニセコ町在宅の方、1名ラフォーレへ入居 森町在宅の方、1名ヴィラ・コスモスへ入居
合計	325	2	1	

2. 事業所と担当職員の状況(平成30年3月31日現在)

あけぼの福祉会 共同生活援助事業所

管理者 小野 裕

①アットホームのぞみ

利用者名	担当職員		
	サービス管理 責任者	支援ワーカー	生活支援員
A・Yさん	O・K	Y・Y I・Y	K・M
K・Tさん			M・K
N・Kさん			O・Y
N・Tさん			S・S
N・Yさん			S・A

②ホームつばさ

利用者名	担当職員		
	サービス管理 責任者	支援ワーカー	生活支援員
A・Hさん	O・K	M・N S・H A・H	K・M
O・Mさん			M・K
K・Sさん			O・Y
K・Yさん			S・S
S・Oさん			S・A
T・Yさん			

③ヴァイラ・コスモス

利用者名	担当職員		
	サービス管理 責任者	支援ワーカー	生活支援員
I・Tさん	O・K	H・K I・Y	K・M M・K O・Y S・S S・A
I・Mさん			
K・Yさん			
S・Mさん			
S・Mさん			
T・Yさん			

④ホーム翔

利用者名	担当職員			
	サービス管理 責任者	支援ワーカー	生活支援員	生活支援員 (夜間)
A・Tさん	O・K	M・Y S・H A・H	K・M M・K O・Y S・S S・A	I・T T・M K・M
I・Hさん				
O・Mさん				
S・Yさん				
H・Yさん				
W・Yさん				

⑤ラフォーレ

利用者名	担当職員			
	サービス管理 責任者	支援ワーカー	生活支援員	生活支援員 (夜間)
O・Kさん	O・K	N・T K・M Y・Y M・Y	K・M M・K O・Y S・S S・A	I・T T・M K・M
K・Tさん				
S・Kさん				
H・Yさん				
M・Hさん				

※個人情報の取り扱いにご配慮下さいますよう、よろしくお願いいたします。

II. 職員の状況について

平成29年度職員の異動について

- ・平成29年 4月 1日付 K・M支援ワーカー(夜勤)を採用

Ⅲ. 研修／会議等の状況

1. 職場外研修／会議等の実施状況

月	日	研修名	開催地	派遣職員名
5	16～17	キャリアアップ研修会	札幌市	S・S
5	24～25	全道施設長セミナー	札幌市	Y・T
6	1	サービス管理責任者研修(分野別)	札幌市	O・Y
6	12～13	サービス管理責任者研修(分野別)	札幌市	O・Y
6	21～22	北海道知的障がい関係支援員研修	札幌市	M・Y
7	6	接遇講習会	札幌市	S・A
7	26～28	サービス管理責任者研修(分野別)	札幌市	Y・T
8	26	虐待防止研修会	札幌市	K・M
10	5	全道 GH 等スタッフ研修会	札幌市	M・K Y・Y
11	2	施設見学	寿都町	管理者他8名
11	16	施設見学	小樽市	係長他6名
2	18～20	相談支援従事者研修(サビ管向け)	札幌市	Y・T
3	14～15	全道施設長研修	札幌市	Y・T
3	26～29	北海道行動援護従事者養成研修	札幌市	O・Y

2・職場内研修の実地状況

- ・平成29年 5月25日 防犯と不審者対応について(あけぼの学園で実施した研修に参加)
- ・平成29年10月20日 差別解消法について(あけぼの福祉会が共催した研修に参加)
- ・平成29年 11月29日 救命基礎講習について(あけぼの学園で実施した研修に参加)
- ・平成30年 2月23日 障がい者権利擁護と虐待防止について(あけぼの学園で実施した研修に参加)

IV. 大空会(利用者本人の会)年間行事の実施状況

月	活動内容	月	活動内容
4月	役員会	10月	役員会 大空会旅行
5月	定例会	11月	定例会
6月	役員会 大空会交流会・旅行	12月	役員会
7月	定例会 大空会旅行	1月	定例会
8月	役員会 大空会旅行	2月	定例会 新年会
9月	定例会	3月	定例会

V. 生活支援の実施状況

1. 事業所運営会議の実施

職員会議前に、役職職員が議題を調整、周知後日程を定め毎月実施した。また、各グループホームに係るスタッフが随時、ショートミーティングを行い業務の統一を図った。

2. 夜勤職員の配置について

夜勤職員を円山地区と大浜地区にそれぞれ1名ずつ配置した。なお、大浜地区の夜勤者については近隣のグループホーム全体（アットホームのぞみ、ホームつばさ、ヴィラ・コスモス）の急病等緊急時の対応も行なうこととし、夜間における安全体制を確保した。

3. グループホーム利用者の会（大空会）のバックアップ

利用者の会（大空会）が発足して21年目を迎え、利用者自身が地域での生活のことや自分たちの将来について考える場、またスポーツや余暇を通して交流を図る場として大切な役割を担っている。

役員会と定例会を隔月で開催し、円滑に話し合いが進むようにサポートを行った。

4. 事業実施内容について（定例会・役員会は除く）

①. 大空会交流会

- ・平成29年6月3日
- ファミリーボウル岩内、松尾ジンギスカン

②. 大空会新年会

- ・平成30年2月9日
- いわない高原ホテル

③. 大空会旅行

グループホーム毎分かれて実施。行先については利用者の方の希望を聞き決定した。

- ・平成29年6月23日～24日 ヴィラ・コスモス一泊旅行
伊達時代村、買い物他(宿泊 登別市)
- ・平成29年7月18日～19日 アットホームのぞみ一泊旅行
木下サーカス、買い物他(宿泊 札幌市)
- ・平成29年8月18日～19日 ホームつばさ一泊旅行
大相撲札幌場所、買い物他(宿泊 札幌市)
- ・平成29年8月26日～27日 ホーム翔一泊旅行
登別地獄祭り、買い物他(宿泊 登別市)

- ・平成29年10月5日～6日 ラフォーレー泊旅行(あけぼの学園旅行に同行)
遊覧船観光、買い物他(宿泊 洞爺湖町)

④. その他の行事 ≪個人実施状況含む≫

- ・ 4月10日 札幌市外出～買物 (1名)
- ・ 4月15日 千歳市外出～買物 (3名)
- ・ 4月22日 アリスの里町内会クリーンアップ参加 (3名)
- ・ 5月3日 ゴールデンウィーク期間で帰省されなかった利用者の方を対象に焼肉を実施。
- ・ 5月9日～12日 東京旅行 (2名)
- ・ 5月27日 小樽市外出～買物 (2名)
- ・ 6月21日 健康診断 (腫瘍マーカー含む)
- ・ 6月27日 倶知安町外出～買物 (2名)
- ・ 7月7日～9日 岩内神社祭り グループホーム毎で外出
- ・ 7月13日 小樽市外出～買物 (1名)
- ・ 7月17日 札幌市外出～プロレス観戦 (1名)
- ・ 7月25日 倶知安町外出～買物 (2名)
- ・ 7月15日 アリスの里町内会レクリエーション参加 (4名)
- ・ 8月13日 ニセコ方面外出～ドライブ (3名)
- ・ 9月16日 倶知安町方面外出～ドライブ (6名)
- ・ 9月20日 小樽市外出～買い物 (1名)
- ・ 9月28日 札幌市外出～お見舞・買物 (1名)
- ・ 9月27日～28日 旭川市外出～お墓参り (1名)
- ・ 10月1日 札幌市外出～卓球大会参加 (1名)
- ・ 10月21日 札幌市外出～買物 (2名)
- ・ 11月7日～10日 大阪旅行 (4名)
- ・ 11月17日～18日 札幌市外出～コンサート (2名)
- ・ 11月19日 日本ハムファイターズOB交流会～岩内町
- ・ 11月24日 GH 保護者会の実施～地域交流センター会議室
参加保護者7名・職員13名
- ・ 11月25日～26日 札幌市外出～コンサート (1名)
- ・ 12月1日～2日 道内(洞爺湖)旅行 (4名)
- ・ 1月16日 健康診断
- ・ 1月27日～29日 札幌市外出～買物・プロレス観戦 (1名)

VI. 健康管理の実施状況

1. 日常生活における予防及び衛生

- ①. 生活習慣として、うがい、手洗い及び手指消毒を励行する事とし(洗面所にはアルコール消毒機器を常設)また、手拭用のタオルを用意し、一回毎一人一枚ずつ使いきるようにし、間接的な感染を防いだ。
- ②. 入浴時には全身の怪我や皮膚の状態を観察する等し、異常があれば迅速に対応した。
- ③. 温度、湿度の調整を心掛けた。
- ④. 怪我等が予測される環境については、速やかに整備を行った。

2. 日常の健康管理

検温は毎朝測定し、異常のあるときは通院、又は常備薬で対応した。

- ②. 週1回体脂肪、血圧を測定し健康状況の把握に努めた。
- ③. インフルエンザの予防接種を行った。
- ④. 感染症予防のマニュアルを作成し、健康管理に努めた。
- ⑤. 通院後の見守りや静養等に関し、細心の注意を払い悪化を防いだ。

3. 健康診断の実施と各種検診の受診

- ①. 年2回の健康診断の他、岩内町で実施する各種検診(胃癌、肺癌、結核、婦人科検診)を受診し、早期発見に努めた。
- ②. 町内の歯科に協力を依頼し、歯科検診および治療に努めた。

VII・避難訓練について

- ①. 年4回、火災を予測しての避難訓練、通報訓練を実施し、消防署への報告を行った。
- ②. 年2回津波、地震を想定しての避難訓練を行った。
- ③. 避難場所、避難待機場所を整備し、日常的に災害についての意識付を行った。
- ④. 原子力災害について、岩内町防災連絡会への出席、さらには実際の広域避難訓練へ参加し、意識の向上を図った。

《広域避難訓練》

平成30年2月8日 伊達市 北海道社会福祉事業団 太陽の園 利用者5名、職員2名参加